

平成 17 年度事業計画書

平成 17 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

事業実施の方針

野生生物保全のため市民に普及されるべき実践的理論を構築すべく研究会を継続して実施し、その理論を基に実践活動として関係機関への政策提言、野生生物の生息地で活動している海外の NGO 支援ならびに経済資源として利用される野生生物の流通調査及び野生生物保全に関する啓発活動を積極的に行う

1 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施 予定 日時 | 実施 予定 場所 | 従事者の 予定人数 | 受益対象者の範囲 及び予定人数 | 支出 見込み額 (千円) | |
|--------------|---------------------------------|--|-------------------------------|--|---|--|---------|
| 研究会の運営 | ・野生生物保全のための実践的理論の構築、普及 | 通年 | 事務局 | 40 人 | 正会員 160 人 支持会員 50 人 教育関係者 2000 人 | 1,600 | |
| 野生生物保全プロジェクト | 調査・提言 | 通年 | 事務局 | 30 人 | 民間団体 100 団体 会員 正会員 160 人 支持会員 50 人 | 2,715 | |
| | 生息地における野生生物保全活動に対する支援 | 通年 | ロシア インド ケニヤ タンザニア | 4 人 | 生息地で活動するレンジャー等 300 人 | 4,500 | |
| | 普及啓発 | ・セミナー・シンポジウム開催 ・授業用資料集改訂 ・HP データベース整備 ・パネル展開催 ・キャンペーン ・PR | 通年 年 6 回 通年 通年 通年 | 事務局 事務局 事務局 都内その他 都内その他 都内その他 | 3 人 30 人 15 人 3 人 5 人 | 参加 300 人 閲覧 1,000 人 閲覧 250 人 閲覧 1,000 人 参加 500 人 | 950,000 |
| | 国際会議開催 | ・アジア野生生物保全連合会議開催 | 年 1 回 | 海外 | 4 人 | 出席者数 50 人 | 1,600 |
| 会報発行 | ・会報の発行 ・海外への年次報告書 ・ウェブサイト | 年 10 回 1 回 通年 | 事務局 | 10 人 × 10 回 | 発行 3,000 部 発行 100 部 閲覧 1,000 人 | 1,100 | |